



令和7年7月10日



チームたかとく・はくせい

「なかよく学び すすんで働こう」「希望・意欲・自立」

子どもの育成を目指して -0710分校職員会議資料⑤-

～自分のできることで、まわりの人を笑顔にしよう!幸せにしよう!～

上松 武

■まさに、「一隅を照らす」です!

「径寸十枚これ国の宝に非ず、一隅を照らすこれ即ち国宝なり」という最澄の言葉。「一番大切な国の宝はお金ではなく、自分自身が与えられた場で努力し、その場を照らす人たちである」という意味です(4月2日、3日職員会議資料)。まさに生徒、卒業生、地域の方々、できることで周りを明るく照らし、誰もが分け隔てられることのない「まちづくり」を進めています。

□白嶺分校の生徒～教室での学びを地域で生かす～

- ・ 普段学校内で行っている清掃活動を、地域のために生かしました。
- ・ 6月18日(水)、糸魚川駅北復興住宅で清掃活動を実施。国の視察に向けて糸魚川市役

糸魚川市 Itoigawa City

キーワード検索

手帳さ・相談 健康・福祉 子育て・教育・文化 産業・観光

現在地 [トップページ](#) > [組織でさがす](#) > [総務課](#) > [広報統計係](#) > [まちをきれいに](#)

まちをきれいに

更新日:2025年6月5日更新

6月18日、駅北復興住宅で高田特別支援学校白嶺分校の1～3年生の生徒14人が清掃活動を行いました。

当日は、青空が広がり気温が30度近くまで上がった中での作業となりました。生徒たちは駅北復興住宅の共有スペースで、落ち葉をほうきで掃いて集めたり、窓ガラスを雑巾で拭いたりなど、額に汗を浮かべながら真剣な顔つきで作業を行いました。

所から依頼されました。その時の様子が糸魚川市ホームページに掲載されました(写真参照)。

- ・ 生徒にとって、普段接することが少ない方々から、感謝されたり信頼されたりほめられたりする経験は、地域でしか味わえない貴重な経験です。
- ・ 地域の方にとっても、生徒と関わり、生徒の仕事ぶりを直接見ることで、これまでよりも深く「知る」ことになると考えます。
- ・ このような活動をドンドン実践していきましょう。

□白嶺分校の卒業生

～分校で身に付けた力を地域のために、自分のために～

- ・ 6月15日(日)に、令和7年度同窓会総会が開催されました。
- ・ 最初の卒業生は平成24年度の9名。その後令和6年度までの13年間で、82名の方が白嶺分校から卒業しました。
- ・ 同窓会当日には、平成24年度卒業生をはじめ合計35名の方が出席され、保護者の方も10名参加いただきました。
- ・ 総会後に行われた懇親会では、お互い近況などを話したりLINEを交換した

■起案するとは

- ・私たちは学校行事や生徒の各種健康診断、校外学習などを実施するに当たり、「起案」をします。なぜ、起案するのでしょうか。私は、次のように考えています。

- ①実施する活動が生徒の実態などに応じたものになっているのか担当職員間で検討するため（前例踏襲で済ませていないか）。
- ②実施する活動に関わる全ての職員が同じ情報をもつため（主担当だけが知っていて他の職員が知らないということはないか）。
- ③校長が責任をもつため（個人での実施ではなく、学校として実施するという意識があるかどうか）。

- ・つまり、起案すること以上に、起案するまでの話合いのプロセスが重要となります。例えば、起案せず実施したとします。

→▲実施に関わる先生方は何をするのか全く知らされていないため、活動の運営に支障が出て、その結果生徒たちが不利益を被ります。

→▲対外的にトラブルが生じた場合、管理職は実施について知らない訳ですから、対応は遅れます。この遅れによって不信感が助長され、学校の信頼が失われます。

「白嶺の生徒は…」と思われかねません。

- ・2学期以降も、様々な行事や学習活動が予定されています。私たち一人一人が起案の意味を再度確認しながら、業務に当たっていきましょう。

- ・以下、参考にしてください。

コトバスタ (<https://kotobasta.com>)

「起案とは？意味や例文や読み方や由来について解説」より引用

この言葉は、ビジネスや行政、さらには個人の活動においても非常に重要な役割を果たしています。特に、何か新しいことを始める際には、そのアイデアを具体化し、他者に理解してもらうための文書が必要です。この文書が「起案」と呼ばれるもので、単なるアイデアの発表にとどまらず、その実現のためのプランを示すものとなります。

ビジネスや生活のあらゆる場面で「起案」が必要とされることがありますが、その根底にあるのは何かを始めるためのステップであるということです。アイデアを形にし、それを他者に理解してもらうための道筋を作るのが「起案」の役割です。

■令和7年度第 61 回全国特別支援学校長研究大会(6/26～6/27)から

「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」の基本的な考え方



- 1) 家族で別々のラーメンを注文
(個別最適)
- 2) 感想などを交換しながら食べる
(協働)
- 3) 一人で食べるより、
全員が同じラーメンを食べるより
楽しめるし、深く知る。

「家族の団らん」「楽しく腹を満たす」といった大目標が重要
(個別や協働、ラーメンは手段)

©2024 高橋純 (東京学芸大学)

- ・全国に約 1,020 校ほどある国公立・私立の特別支援学校の校長が一堂に会する研究大会です。今年度は約 930 校の校長が参加しました。
- ・文部科学省特別支援教育課長や調査官からの行政説明やその時々の課題を受けた講演、そして学校経営課題別の研修などが 2 日間に渡って行われました。

□「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」

・よく分からない用語だと思っていましたが、スライド（前ページ）を見て「なるほど」と納得がきました。皆さんはいかがですか。

※「デジタル学習基盤を生かした今後の学校経営」高橋 純様（東京学芸大学教授）の講演スライドから引用しました。

□「各教科等を合わせた」指導とは

「各教科等を合わせた」指導とは

指導の形態について

(1) 教科別に指導を行う場合

(2) 道徳科，外国語活動，特別活動，自立活動の時間を設けて指導を行う場合

(3) 各教科等を合わせて指導を行う場合

各教科等を合わせた指導とは、指導の一形態であり、固有の目標及び内容を有しているものではない。

特別支援学校学習指導要領解説 各教科等編P28～35

22

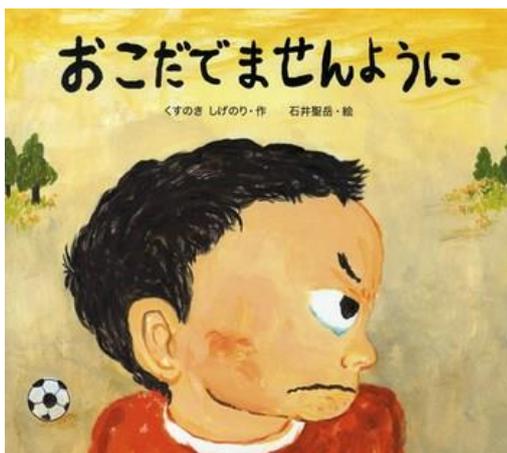
- ・作業学習や日常生活の指導、生活単元学習などは「各教科を合わせた指導」と言われていますが、これは指導の形態の一つに過ぎません。
- ・例えば、日常生活の指導は、生活科を中心として、特別活動の学級活動など広範囲に、各教科等の内容が扱われるとされています。
- ・「何の教科や領域の内容を日常生活の指導で扱っているのか」を生徒に応じて明らかにして指

導しなければならないという視点が必要です。

※「特別支援教育の動向について」加藤宏昭調査官の行政説明スライドから引用しました。

■絵本の紹介

『おこだでませんように』 くすのき しげのり・作 石井聖岳・絵



みどころ

「ぼくは いつも おこられる。」

妹を泣かせて怒られて、女の子を驚かせて怒られて、友達に先に手を出して怒られて・・・。

お母さんや先生にいつも大目玉をくらっているこんな男の子、いるいる。

ついつい「何で怒られるような事ばかりするんだろう？」、「どうして何も言わないの？」なんて思ってしまう事も。

でも、この絵本を読んではっとさせられたのです。こんな風に思っていたなんて。怒られても言い返さない訳が、おかあさんや先生の笑顔が見たいからだなんて・・・。悔しさをぐっところえる横顔が途端にたくましく、愛おしく見えてくるのです。

感情のコントロールが下手な子、ついつい怒ってしまうおかあさん、男の子が理解できない女の子の為に。子ども達の気持ちを代弁してくれるこんな絵本の大切さを痛感します。最後に素直に喜ぶ「ぼく」の姿をみて思うのは・・・男の子ってやっぱり可愛い、という結論！（「絵本ナビ」ホームページより引用）